

愛知県の精神科病院に おける取り組みの紹介

病院の取り組み紹介①

(医療法人桜桂会 犬山病院 より)

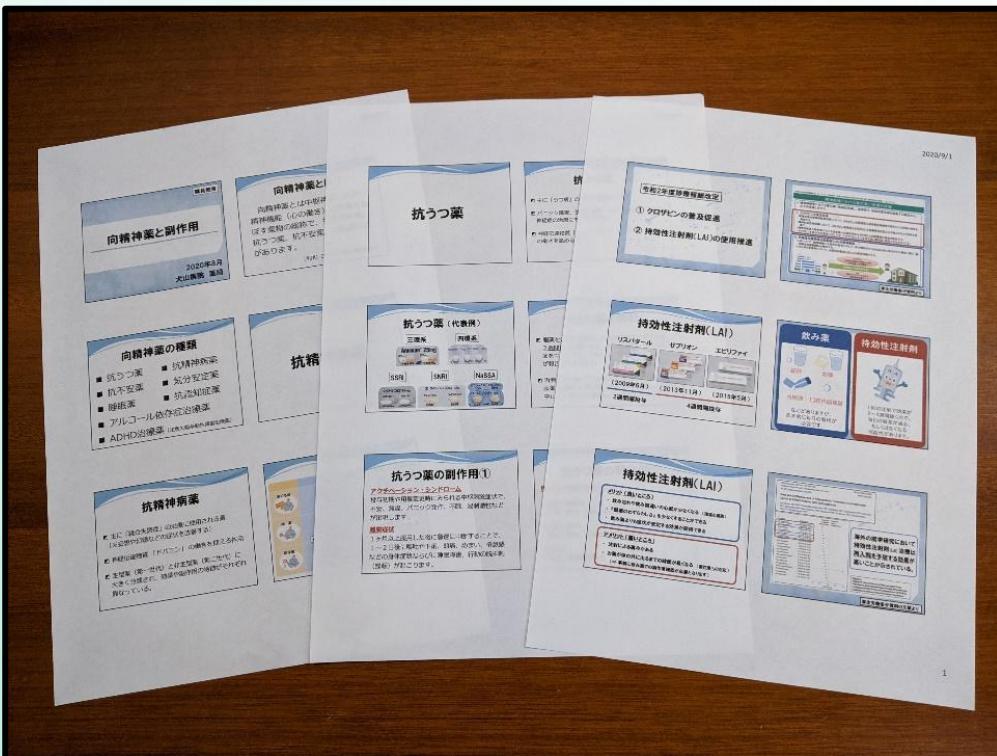


家族教室での講義

ご家族が患者とのコミュニケーションの取り方や服薬についての悩みを持たれるケースは多く、疾患への理解を深めてもらうとともに、相談に応じています。

病院の取り組み紹介②

(医療法人桜桂会 犬山病院 より)



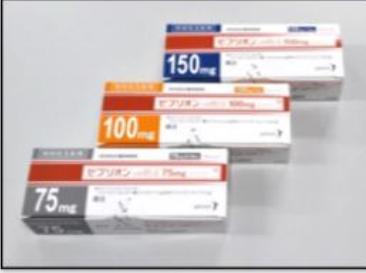
持効性注射剤(LAI)

リスパダール ゼブリオン エビリファイ



[2009年6月]

2週間隔投与



[2013年11月]

4週間隔投与



[2015年5月]

他職種への職員勉強会

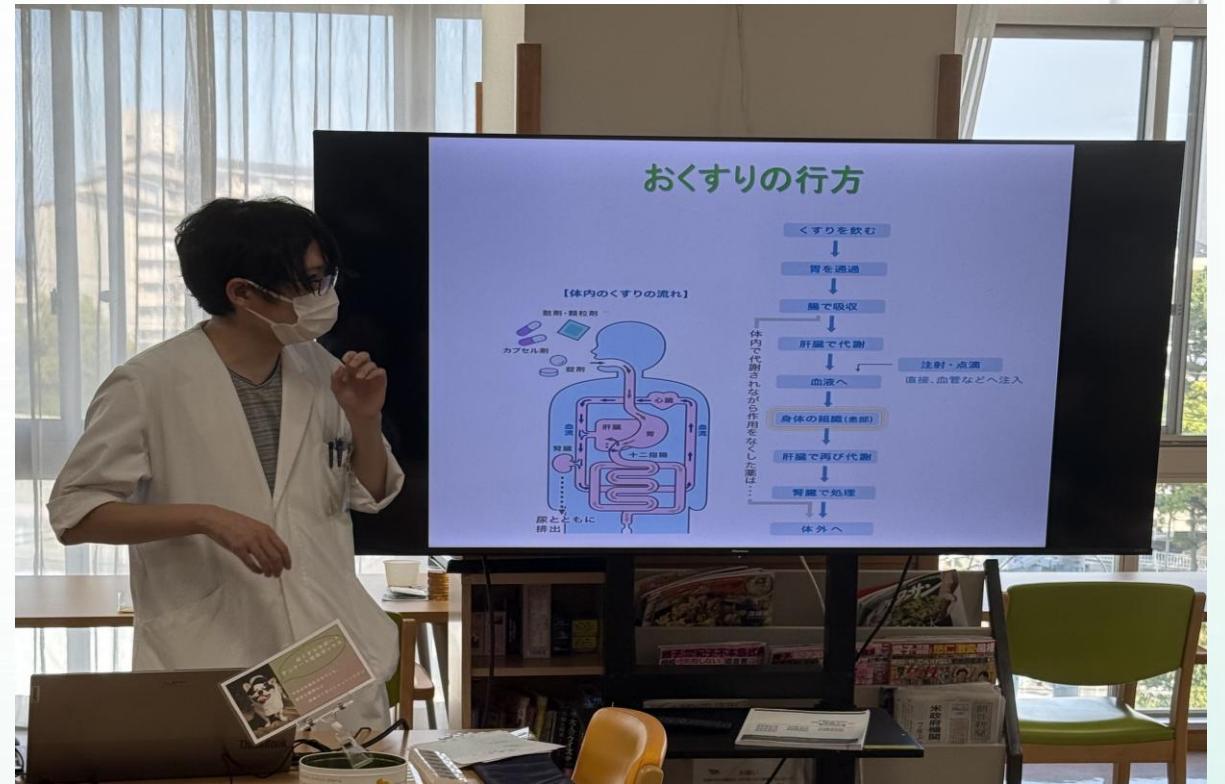
職員全員を対象とした勉強会で、精神科領域の新しい治療薬などについて、院内データも含めて説明しています。

病院の取り組み紹介③

(医療法人成精会 刈谷病院 より)



アフターミーティング

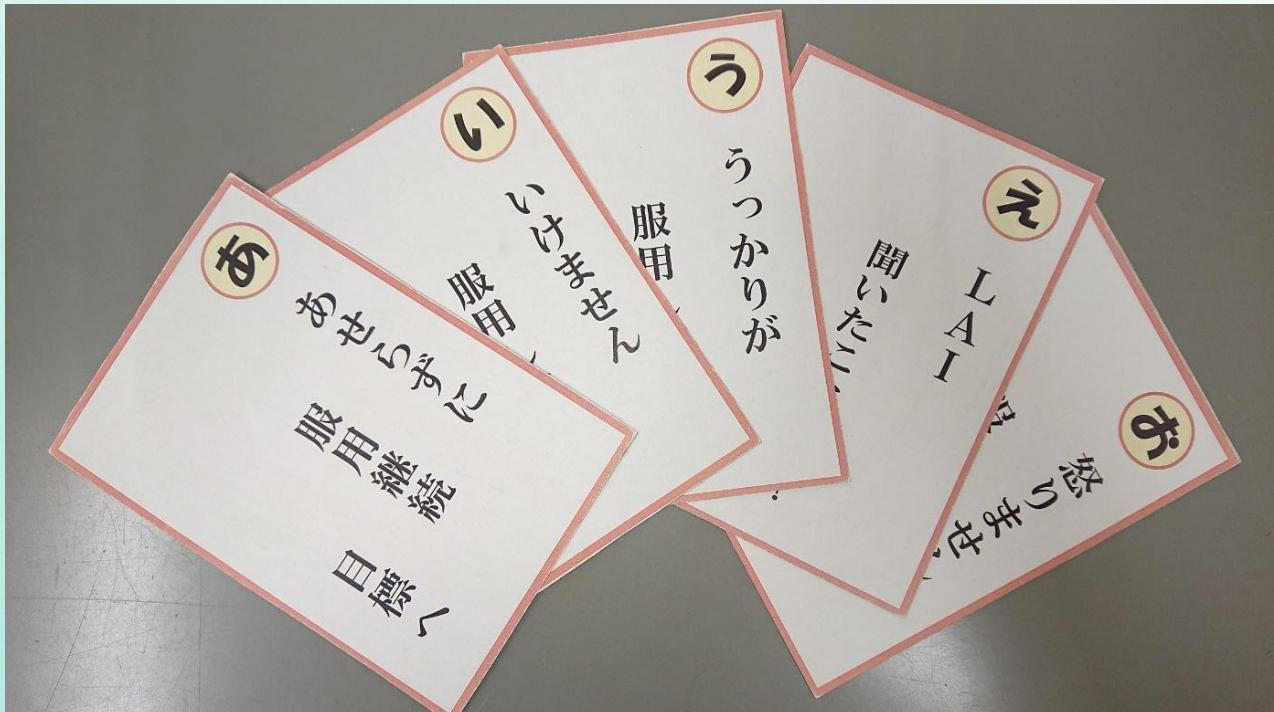


お薬サポートクラブ

月に1回、アドヒアランス向上のために多職種でお薬サポートクラブを開催しています。

病院の取り組み紹介④

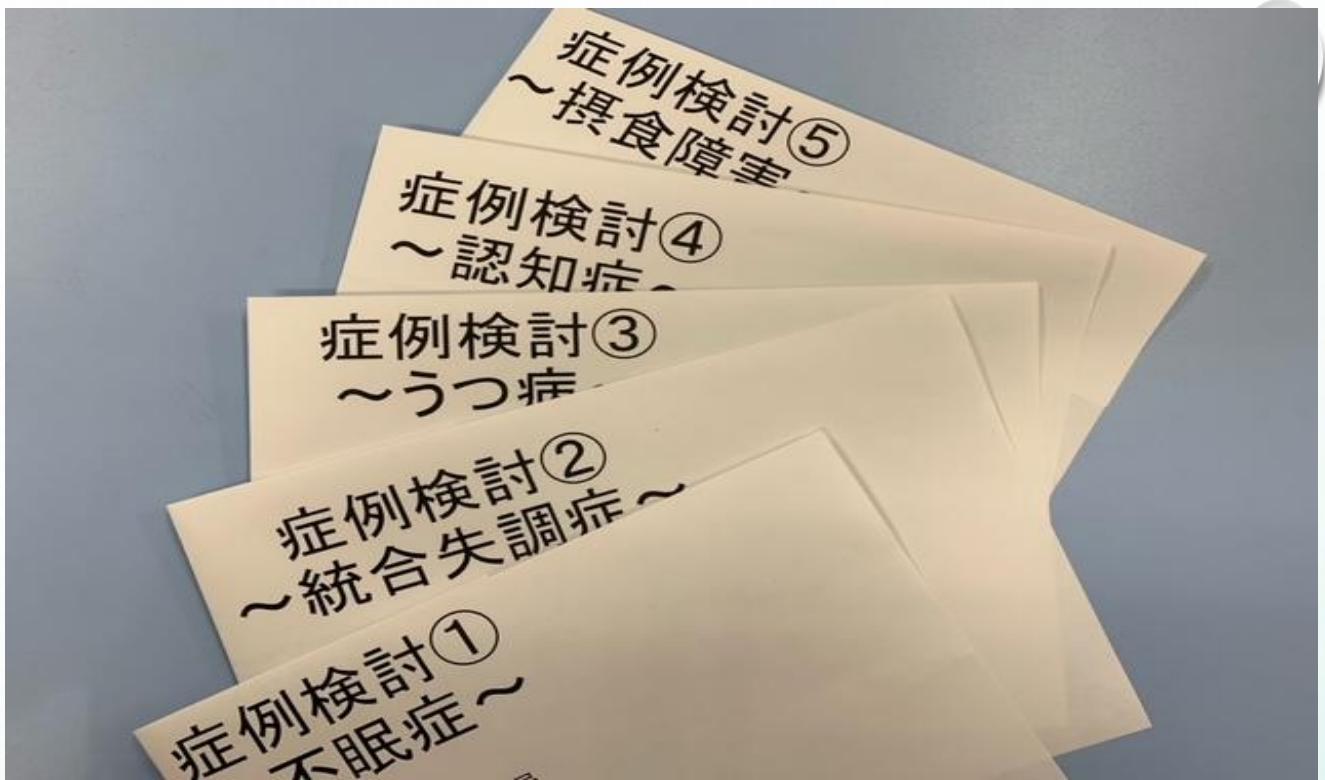
(社会医療法人杏嶺会 上林記念病院 より)



カルタで学ぼう！
患者さんに精神科川柳を作成してもらいました

病院の取り組み紹介⑤

(社会医療法人杏嶺会 上林記念病院 より)



2025.6 学生実習スケジュール

6月8日(木)	9日(金)	10日(土)	11日(日)	12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	17日(土)	18日(日)	19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)
9:00 セミナー開催 セミナー 受付・待合室 水野	午前 午後	午前 午後 午後	午前 午後	午前 午後 午後													
10:00 セミナー開催 セミナー 受付・待合室 水野	午前 午後	午前 午後	午前 午後	午前 午後 午後													
11:00 午前 午後	午前 午後	午前 午後	午前 午後	午前 午後 午後													
12:00 休憩	午前 午後	午前 午後	午前 午後	午前 午後 午後													
13:00 午前 午後 水野	午前 午後 水野	午前 午後 午後															
14:00 午前 午後 午後	午前 午後 午後																
15:00 午前 午後	午前 午後 午後																
16:00 午前 午後	午前 午後 午後																
17:00 午前 午後	午前 午後 午後																

学生実習

同一法人で受け入れた学生の精神科分野の実習を行っています。

病院の取り組み紹介⑥

(社会医療法人杏嶺会 上林記念病院 より)



フットケア

ブラックライトで
洗い残しのチェック



糖尿病教室

世界糖尿病デーにあわせて、年に1回、食事療法や運動療法、医師の講義など、多職種で、糖尿病教室を行っています。

病院の取り組み紹介⑦

(特定医療法人楠会 楠メンタルホスピタル より)



デイケアお薬相談会とは？

デイケアに通所される外来患者向けのコンテンツとして新設

導入講義（講義テーマは毎月変更、15分）

Ex.『薬を飲み続ける大切さ』『睡眠薬の正しい知識』『ジェネリック医薬品について』

『今さら聞けない薬の保管方法』『しっかり学ぼうLAI（持効性注射剤）』

お薬相談・質問タイム、個別相談は定員5名で対応（45分）

講義のみの参加も可能（定員制限なし）

相談タイムの待ち時間にアンケート実施（デイケアスタッフの協力）

合計1時間の相談会を週に1回開催

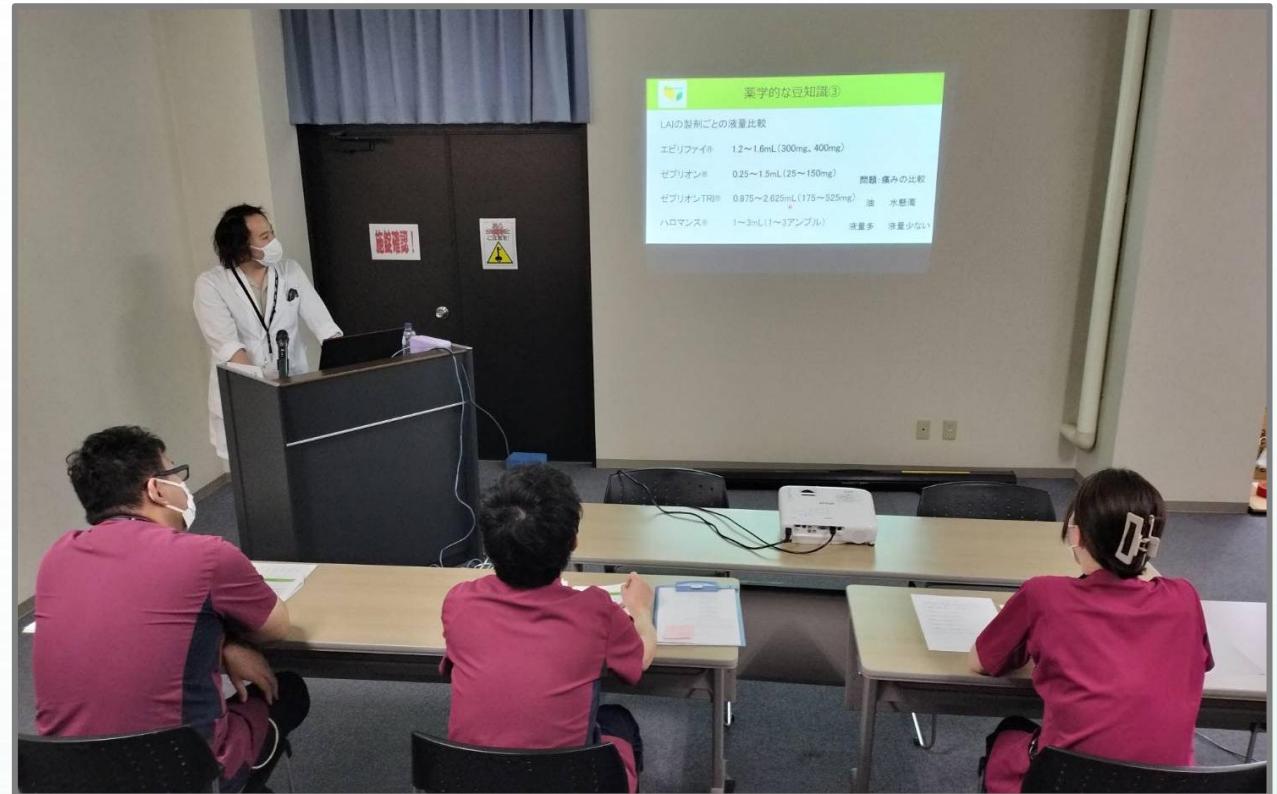


デイケアお薬相談会

デイケア通所患者さん対象に
薬に関する講義と個別相談を行っています。

病院の取り組み紹介⑧

(特定医療法人楠会 楠メンタルホスピタル より)



全看護職員向けのLAI研修会（講義 + 実技）

講義パート（薬剤師が担当 30分）

内容は『LAIの概要』『LAIの薬学的な豆知識』『LAIの使用率変化とこれからについて』

『注射部位反応の原因と対処方法について』『症例紹介と薬剤師から伝えたいこと』

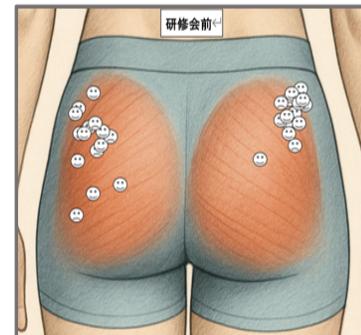
実技パート（外来看護師が担当 外来にて1～2回実技）

患者さんにご協力いただき、可能であれば肩と臀部両方に実際に施行して実技研修を行う

製剤ごとの投与スケジュールや薬価なども学ぶ

2025年度より開始 全6回に分けての座学講義とシフトに合わせて個別で実技研修を実施

また看護学生に合わせて講義も実施

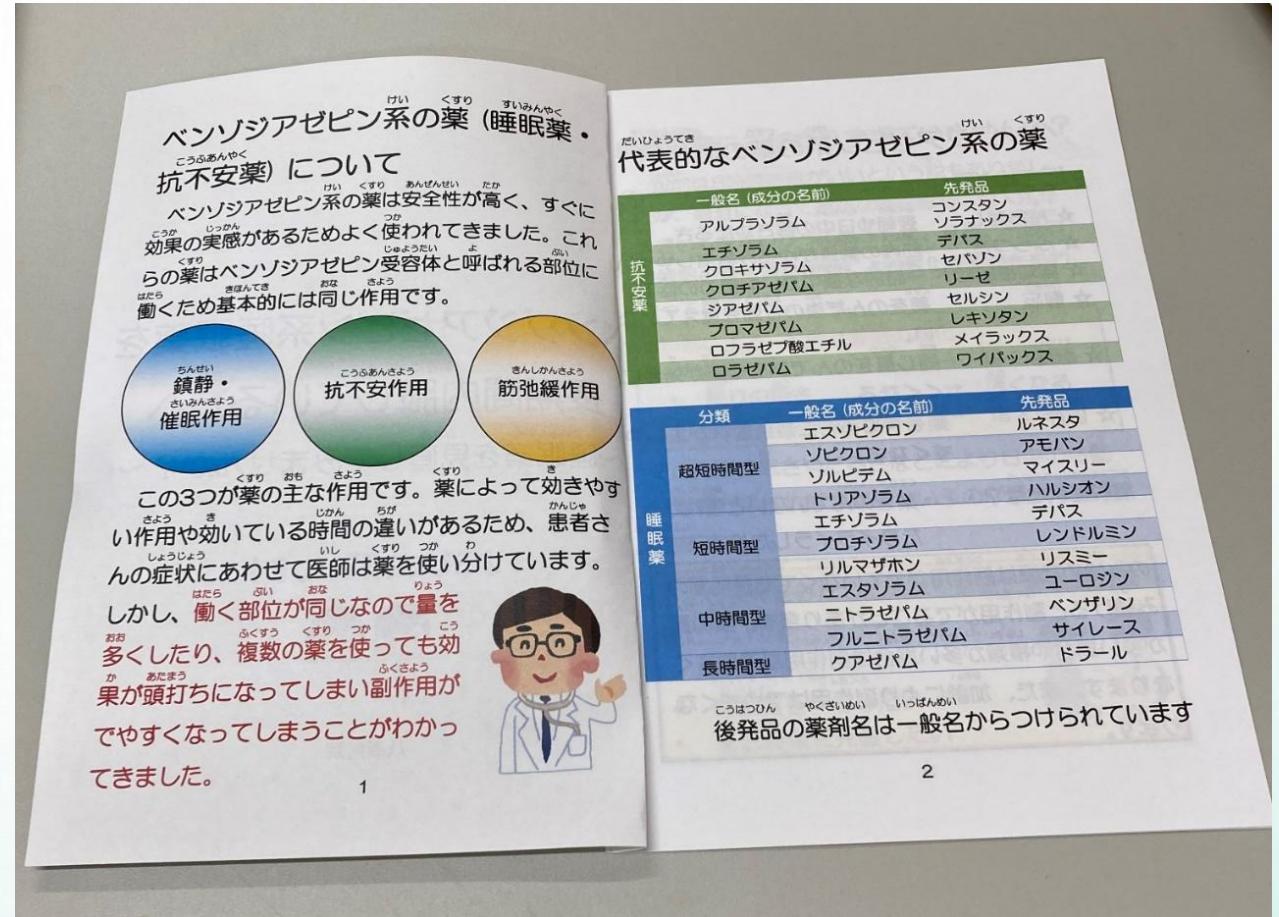
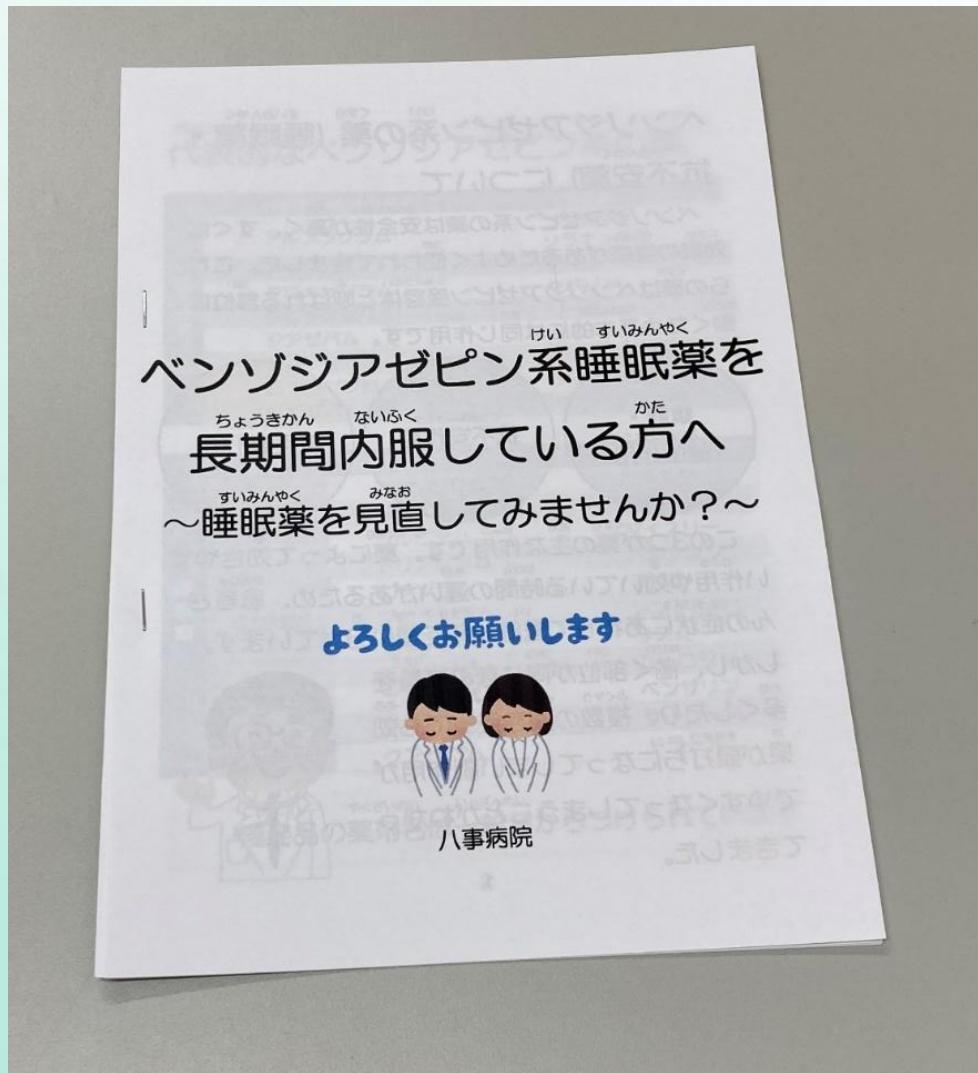


看護師向けのLAI研修会

外来看護師と薬剤師が一緒に
LAIの薬としての特性、調整方法、施
行方法、注射部位反応の対応など
の講義・実技講習を行っています。

病院の取り組み紹介⑨

(医療法人資生会 八事病院 より)



睡眠薬の啓蒙資料作成

ベンゾジアゼピン系薬剤の長期服用に関する啓蒙資料を作成し、服薬指導時などで活用しています。

病院の取り組み紹介⑩

(医療法人資生会 八事病院 より)

薬事委員長		No.													
検討会実施日		令和 年 月 日 ()			時 分 ~		時 分								
場所		1階応接室			書記										
出席者		医師	<input type="checkbox"/> 主治医 ()	<input type="checkbox"/> 吉田	<input type="checkbox"/> 岡本	<input type="checkbox"/> 井上									
		看護師	<input type="checkbox"/> 病棟 ()	<input type="checkbox"/> 津田	<input type="checkbox"/> 高西										
		薬剤師	<input type="checkbox"/> 宮浦	<input type="checkbox"/> 畠尾	<input type="checkbox"/> 鳥居	<input type="checkbox"/> 小室	<input type="checkbox"/> 塙崎								
		その他	<input type="checkbox"/> 神	<input type="checkbox"/> 中島	<input type="checkbox"/> その他 ()										
患者氏名		<input type="checkbox"/> 男	年齢	才	病名	<input type="checkbox"/> 任意	<input type="checkbox"/> 医保	<input type="checkbox"/> 自由	<input type="checkbox"/> 措置						
当院入院日		<input type="checkbox"/> 昭	<input type="checkbox"/> 平成	年	月	日									
薬剤の投与量		種類	各換算量(mg)	剤数(剤)											
		抗精神病薬	CP換算:												
		睡眠薬・抗不安薬	DP換算:												
		抗パーキンソン薬	BP換算:												
		抗うつ薬	IP換算:												
現在の状況															
		副作用 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()													
処方継続した場合のリスク															
薬剤減量の場合のリスク															
処方適正化に対する方針															
特記事項															
再評価		<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	次回評価時期	令和 年 月 曆										

八事病院薬事委員会



処方適正化検討会

多剤大量処方の事例などについて、多職種で処方適正化に向けて検討する場において、日時・症例の選定、資料作成、減薬のためのスケジュール提案、クロザピンの提案などを行っています。